

## ～ハイハイ、上って下りて、体動かすのだいすき！～

10月になり、過ごしやすい気温になってきたので、子どもたちは戸外遊びを楽しんでいます。歩行が安定し、いろんな体の動きができるようになってきたので、でんぐり山や大型遊具をハイハイや歩行で上り下りしたり、滑り台をすべったりと活発に体を動かすようになってきました。階段や滑り台など子どもたち自ら上り下りしているのを見ると、つい支えてしまいがちですが、危険のないように見守り「自分でやってみよう」気持ちを大切にしながら、のびのびと体を動かせるようにしています。

### 園庭



よいしょよいしょ



ちょっと一休み



ずりずり



ゆっくり下りよう

でんぐり山を登り下りすることを楽しんでいます。以前は、途中まで歩いて登り、残りはハイハイで上る子がほとんどでした。しかし最近はいんばる力がついてきて頂上まで歩いて登れる子が少しずつ増えてきています。自分で登ることが難しい子は、保育教諭と手を繋いだりハイハイしたりして上っています。登れたことが嬉しくて頂上に立ちますが、下を見ると子どもたちにとっては高さがあったり急斜面だったりするので、怖そうな表情になります。下りるときの方が体のバランスをとらなくてはいけないので、後ろ向きになりお腹をつけて下りたり、おしりを引きずりながら下りたりとその子なりの安心できる下り方があるようです。



シュー！



きゃー！



たのしいな♪

大型遊具では、階段を上ることや滑り台をすべることなどを楽しんでいます。手すりにつかまったり、四つん這いになって手足を使って上ったりと、安心して見守っていただけるくらい上手に階段を上れるようになりました。滑り台は、「シュー」「キャー」と声を出しながら、滑っています。滑り終わると、すぐに階段を上り、滑っての繰り返しを楽しんでいます。“楽しい”と思えることを自分の力で何度も繰り返せることが嬉しくて楽しい様子です。

### 保育室



室内でも、十分に体を動かせるよう「ハイハイスロープ」や「わんぱくとりで」などを取り入れています。ハイハイスロープは、柔らかい感触なので乗ると足が少し沈みます。日頃から遊びに取り入れているので、子どもたちは足の指に力を入れて体のバランスをうまく取っています。「わんぱくとりで」は、階段や滑り台、ボルダリングがついています。子どもたちなりに、手にぐっと力を入れて体を引き寄せ、足を上げて上手に上り、体全身を使って遊んでいます。

### おねがい

☆子どもたちの持ち物には必ず名前の記入をお願いします。うすくなっているものは、濃くはっきりと書き直してください。  
☆爪が長いと自他共に傷つけてしまいますので、こまめに切ってあげてくださいね。

### ☆新しいおともだち☆



たくさんあそぼうね♪